

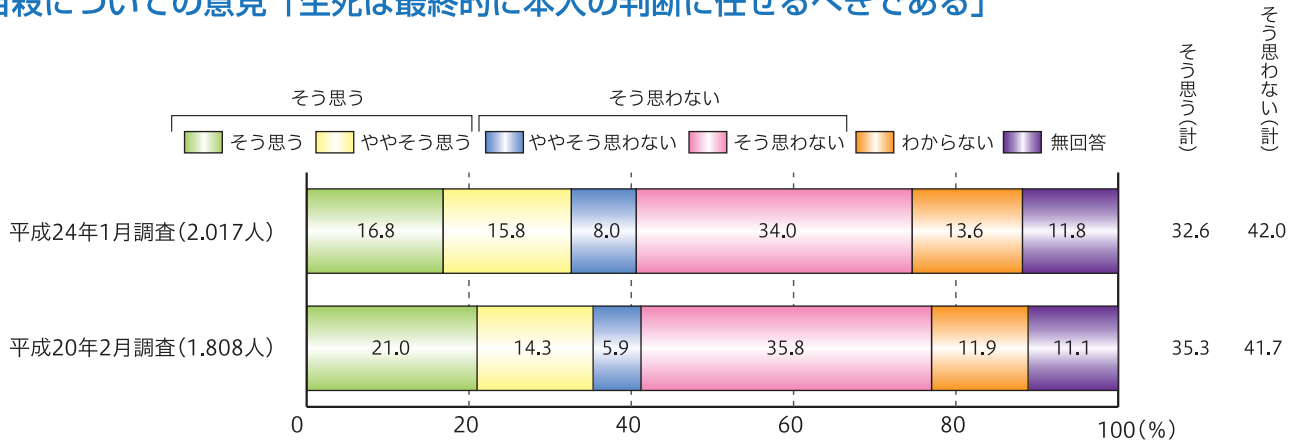
3

自殺総合対策における基本認識

(1) 自殺は、その多くが追い込まれた末の死

- ・自殺は個人の自由な意思や選択の結果と思われがちですが、実際には、様々な要因が複雑に関係しており、その多くが追い込まれた末の死と言えます。
- ・自殺者の多くは、自殺の直前にうつ病などの精神疾患を発症しています。

自殺についての意見「生死は最終的に本人の判断に任せるべきである」

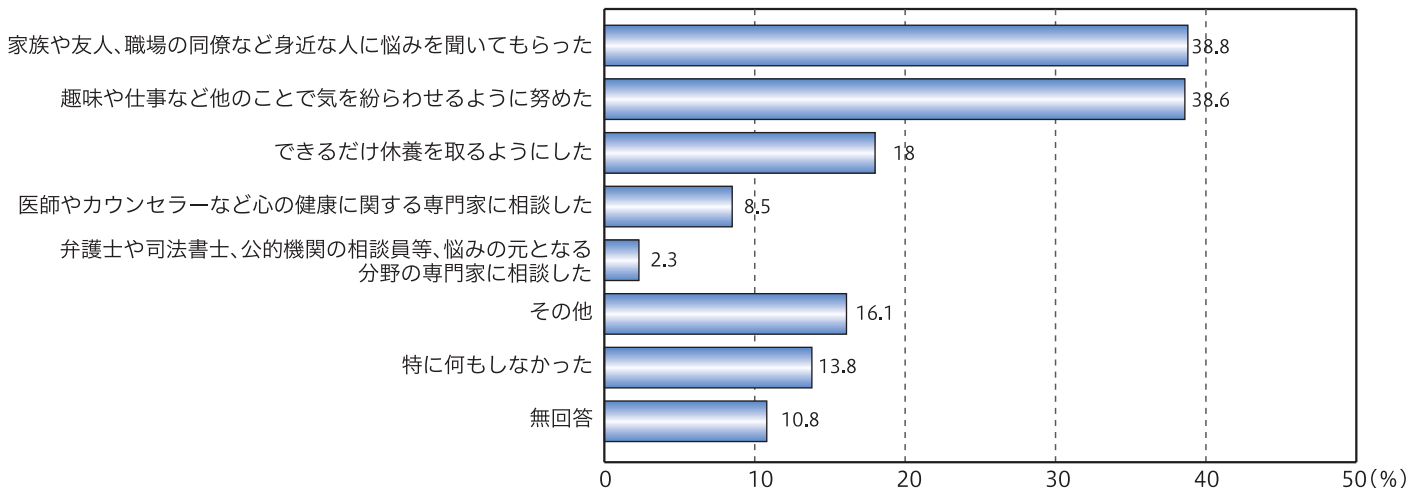


資料:内閣府「自殺対策に関する意識調査」(平成20年2月及び平成24年1月)

(2) 自殺は、その多くが防ぐことができる社会的な問題

制度・慣行の見直しや相談・支援体制の整備など社会的な取組とうつ病などの精神疾患への適切な治療により、多くの自殺を防ぐことが可能です。

自殺を考えた時、どのようにして乗り越えたか



資料:内閣府「自殺対策に関する意識調査」(平成24年1月)